



# 2月県議会閉会

## ■一般会計当初予算2兆1075億円成立



大村新知事初の2月県議会で議案質疑のため挙手するすずき

2月23日に開会した2月県議会は3月18日までに、新年度一般会計2兆1075億円、鳥インフル対策の同補正予算3億7千万余円、副知事の選任にともなう同補正予算2千万余円など、新年度予算関係19件、条例関係23件、副知事の同意案を含むその他議案など8件、及び今年度の補正予算等19件を可決・同意して閉会しました。

また、議会からは東日本大震災に対する国への決議等6件、議員報酬の削減継続の条例制定、政務調査費の全面公開、費用弁償の実費支給への条例の一部改正を提出、可決しました。

### ●新年度新規事業等

予算の概要については通称まんが本と呼ばれる参考資料が配布されますが、今回は骨格予算ということで項目が少なく特に政策的経費が抑制された建設部関係は項目がない状態です。

#### 総務県民委員会関係

当初予算における行革効果額を190億円としています。行政改革の積極的推進に約8百万円、県内を6ブロックに分け**地方税滞納整理機構の設立**等県税収入確保に向けた取組に約2千3百万円。

議案質疑した新規事業：**新しい公共**のNPO支援に約1億2千万円、交通事故防止に約1億2千万円、安全なまちづくりに約9千万円弱。

#### 地域振興環境委員会関係

リノモを活用した沿線の地域づくりに約2千万円、中部国際空港二本目滑走路の実現に向けた取組に2千万円弱、新規事業として鳥羽伊良湖航路の利用促進に7百万円。

省エネ・グリーン化の推進等**グリーンニューディール基金事業**に約4億6千万円。

#### 健康福祉委員会関係

福祉人材確保対策の推進に約2億8千万円、愛知県少子化対策推進条例に基づく子育て支援対策の推進に約1千万円、児童虐待防止対策に約6億4千万円、障害者の自立支援策に約79億円、自殺・ひきこもり対策に約3億1千万円、新規事業として国立長寿医療研究センター（大府市）に委託する**認知症医療体制の強化**に約4百万円、医師確保対策に約7億6千万円弱。

がんセンター中央病院**外来化学療法センター棟の建設**に約1億9千万円（他に債務負担行為約7億7千万円）。

#### 産業労働委員会関係

いよいよ新年度末供用開始予定の**先導的中核施設整備**など「知の拠点」づくりの推進に約72億9千万円、中小企業への金融支援に1,925億円（融資目標約6千億円、うち経済環境適応資金2,280億円）、雇用対策の推進に約176億8千万円。



4月に尾張診療所を開設するように、医療技術や薬剤の進歩により、がん治療における化学療法（抗がん剤治療）が大幅に増加しており、60床（現行30床）の新棟を建設、平成24年秋開棟予定。

地域力！

# STEP 21 県政 REPORT

2011H23



民主党県議団 **すずき純**

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島11-24  
Tel24-6600 Fax23-0791 juneri@mvd.biglobe.ne.jp

1103②

## 農林水産委員会関係

ナラ枯れ被害対策など森林病虫害の防除に約1千7百万円、「あいち森と緑づくり税」の活用で約22億8千万円（建設部・環境部含む）。

## 文教委員会関係

小学校高学年を対象にした**モノづくり体験講座**など  
発達段階に応じたキャリア教育に約5千8百万円、新規事業として地域貢献部門など県立学校の意欲的な活動支援に約8百万円。愛知県での初めての**冬季国体開催**（来年1/28～2/1）に向け約1億6千万円。

## 警察委員会関係

公訴時効の廃止に伴う特命係の新設、サイバー犯罪、検視体制の強化のために警察官の増員52人、交番体制強化のために交通相談員の増員37人で約2億円。



## 警察委員会質問

昨年9月議会で成立した愛知県暴力団排除条例が4月から施行になるのを受け、福岡県警は各市町村に働きかけ基礎的な自治体も同趣旨の条例を制定した昨年の委員会調査の事例から県内の状況等を質しました。

既に市長会などを通じて各自治体へ条例制定の働きかけをしており、この3月議会で7自治体が策定の予定、今後も地元署長など通じて取組んでいくとのこと。

## 稲沢市の新年度予算

平成23年度稲沢市一般会計は4.4%増の416億円。特別会計約227億円、企業会計約131億円の総額は775億3,599万円の財政規模となります。市税収入は個人・法人市民税とも増額を見込み約197億7千万円の2.4%増。市債の発行は20%増の約48億5千万円、基金からの取り崩しは15億円を予定。

歳出では、子ども手当や生活保護の増額のほか、土木費も7.9%増の約51億4千万円の予算規模。



## ●主な新規事業など

【子ども発達支援室約1百万円】

西町さざんか児童センターで発達障害等に対する親子支援体制を充実し「子ども発達支援室」開設

【子ども医療費助成約4億9千万円】

通院医療費の無料化を小学2年生から3年生に拡充、拡充対象者約1,400人、約4千4百万円

【祖父江地区3公園一体的利用促進事業約22万円】

祖父江地区国営・県営・市営公園のネーミング募集・選定によりレクリエーション拠点としてPR

【平成23年度特別展生誕110年記念荻須高德展約1千7百万円】

文化勲章受賞の洋画家、荻須高德の生誕110年を記念し～憧れのパリ煌きのヴェニス～をテーマに約90点を展示、会期10/28～12/18

【新病院整備事業実施設計策定業務約1億6千万円】

新年度実施設計、平成24年度着工、平成26年度開院予定 ☆

イベント

4月1日県議会議員選挙告示

2日平和町さくらまつり

10日県議会議員選挙投票

# STEP21



未来へつづくまちづくり 一生懸命働こう

## ◆◆議員提案条例◆◆

日経グローバルによると全国で09年1月から10年8月の政策条例の議員提案数はゼロが17議会、1件が19議会、2件が8議会、3件以上は3議会となっています。愛知県議会においては一昨年の9月に34年ぶりとなる議員提案の政策条例として観光振興基本条例が成立しました。私も初当選当初、条例提案を目標にしていたので、民主党県議団のプロジェクトチームの中で中小企業対策（振興）グループの事務局長として活動してきましたが先行して団長会議にあげた障害者差別禁止条例が暗礁に乗り上げそれ以上前に進めませんでした。民主党県議団では5つのテーマについて取組んできましたが、新知事は公開討論会で**中小企業振興条例**に積極的な姿勢を示されているので、大いに期待して仕切り直しです。



稲沢市社会福祉大会で県議会議長を代表してご挨拶



# 2月県議会閉会



## ■一般会計当初予算2兆1075億円成立



大村新知事初の2月県議会で議案質疑のため挙手するすずき

2月23日に開会した2月県議会は3月18日までに、新年度一般会計2兆1075億円、鳥インフル対策の同補正予算3億7千万余円、副知事の選任にともなう同補正予算2千万余円など、新年度予算関係19件、条例関係23件、副知事の同意案を含むその他議案など8件、及び今年度の補正予算等19件を可決・同意して閉会しました。

また、議会からは東日本大震災に対する国への決議等6件、議員報酬の削減継続の条例制定、**政務調査費の全面公開、費用弁償の実費支給**への条例の一部改正を提出、可決しました。

### ●新年度新規事業等

予算の概要については通称まんが本と呼ばれる参考資料が配布されますが、今回は骨格予算ということで項目が少なく特に政策的経費が抑制された建設部関係は項目がない状態です。

#### 総務県民委員会関係

当初予算における行革効果額を190億円としています行政改革の積極的推進に約8百万円、県内を6ブロックに分け**地方税滞納整理機構の設立**等県税収入確保に向けた取組に約2千3百万円。

議案質疑した新規事業：**新しい公共**のNPO支援に約1億2千万円、交通事故防止に約1億2千万円、安全なまちづくりに約9千万円弱。

#### 地域振興環境委員会関係

リノモを活用した沿線の地域づくりに約2千万円、中部国際空港二本目滑走路の実現に向けた取組に2千万円弱、新規事業として鳥羽伊良湖航路の利用促進に7百万円。省エネ・グリーン化の推進等**グリーンニューティール基金事業**に約4億6千万円。

#### 健康福祉委員会関係

福祉人材確保対策の推進に約2億8千万円、子育て支援対策の推進に約1千万円、児童虐待防止対策に約6億4千万円、障害者の自立支援策に約79億円、自殺・ひきこもり対策に約3億1千万円、国立長寿医療研究センター（大府市）に委託する**認知症医療体制の強化**に約4百万円(新規)、医師確保対策に約7億6千万円弱。がんセンター中央病院**外来化学療法センター棟の建設**に約1億9千万円(他に債務負担行為約7億7千万円)。

#### 産業労働委員会関係

いよいよ新年度末供用開始予定の**先導的中核施設整備**など「知の拠点」づくりの推進に約72億9千万円、中小企業への金融支援に1,925億円（融資目標約6千億円、うち経済環境適応資金2,280億円）、雇用対策の推進に約176億8千万円。



平和高校跡地に建設される新設養護学校の予想図が披露されました。既報のように新年度当初予算には計上されませんがH26年4月開講予定です。



尾張診療所の開設のように、医療技術や薬剤の進歩により、がん治療の化学療法(抗がん剤治療)が大幅に増加、60床(現行30床)の新棟を建設、H24年秋開棟予定。

地域力!

# STEP 21 県政 REPORT

2011H23



民主党県議団 **すずき純**

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島11-24  
Tel24-6600 Fax23-0791 juneri@mvd.biglobe.ne.jp

1103②



# 2月県議会閉会



## ■一般会計当初予算2兆1075億円成立



大村新知事初の2月県議会で議案質疑のため挙手するすずき

2月23日に開会した2月県議会は3月18日までに、新年度一般会計2兆1075億円、鳥インフル対策の同補正予算3億7千万余円、副知事の選任にともなう同補正予算2千万余円など、新年度予算関係19件、条例関係23件、副知事の同意案を含むその他議案など8件、及び今年度の補正予算等19件を可決・同意して閉会しました。

また、議会からは東日本大震災に対する国への決議等6件、議員報酬の削減継続の条例制定、**政務調査費の全面公開、費用弁償の実費支給**への条例の一部改正を提出、可決しました。

### ●新年度新規事業等

予算の概要については通称まんが本と呼ばれる参考資料が配布されますが、今回は骨格予算ということで項目が少なく特に政策的経費が抑制された建設部関係は項目がない状態です。

#### 総務県民委員会関係

当初予算における行革効果額を190億円としています。行政改革の積極的推進に約8百万円、県内を6ブロックに分け**地方税滞納整理機構の設立**等県税収入確保に向けた取組に約2千3百万円。

議案質疑した新規事業：**新しい公共**のNPO支援に約1億2千万円、交通事故防止に約1億2千万円、安全なまちづくりに約9千万円弱。

#### 地域振興環境委員会関係

リノモを活用した沿線の地域づくりに約2千万円、中部国際空港二本目滑走路の実現に向けた取組に2千万円弱、新規事業として鳥羽伊良湖航路の利用促進に7百万円。

省エネ・グリーン化の推進等**グリーンニューディール基金事業**に約4億6千万円。

#### 健康福祉委員会関係

福祉人材確保対策の推進に約2億8千万円、愛知県少子化対策推進条例に基づく子育て支援対策の推進に約1千万円、児童虐待防止対策に約6億4千万円、障害者の自立支援策に約79億円、自殺・ひきこもり対策に約3億1千万円、新規事業として国立長寿医療研究センター（大府市）に委託する**認知症医療体制の強化**に約4百万円、医師確保対策に約7億6千万円弱。

がんセンター中央病院**外来化学療法センター棟の建設**に約1億9千万円（他に債務負担行為約7億7千万円）。

#### 産業労働委員会関係

いよいよ新年度末供用開始予定の**先導的中核施設整備**など「知の拠点」づくりの推進に約72億9千万円、中小企業への金融支援に1,925億円（融資目標約6千億円、うち経済環境適応資金2,280億円）、雇用対策の推進に約176億8千万円。



4月に尾張診療所を開設するように、医療技術や薬剤の進歩により、がん治療における化学療法（抗がん剤治療）が大幅に増加しており、60床（現行30床）の新棟を建設、平成24年秋開棟予定。

地域力！

# STEP 21 県政 REPORT

2011H23



民主党県議団 **すずき純**

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島11-24  
Tel24-6600 Fax23-0791 juneri@mvd.biglobe.ne.jp

1103②

東日本大震災は北米プレート(地殻)と太平洋プレートによる海溝型の地震、想定される三地震はユーラシアプレートとフィリピン海プレートによる同型  
(左図は稲沢市防災のてびきより)

## 農林水産委員会関係

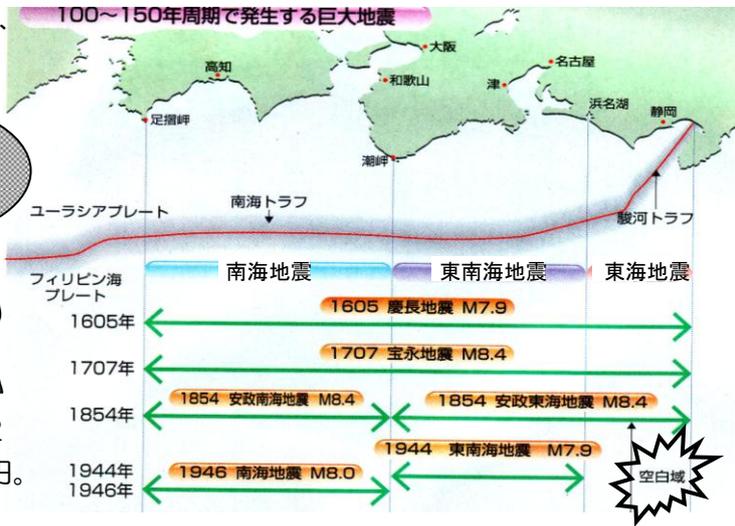
あいち森と緑づくり税の活用約  
22.8億円(建設部・環境部含む)等。

## 文教委員会関係

小学校高学年のモノづくり体験講座等  
約6千万円、県立高の活動支援約8百万円(新規)。冬季国体開催約1.6億円。

## 警察委員会関係

公訴時効の廃止に伴う特命係の新設等へ警察官52人増、交番体制強化へ交通相談員37人増で約2億円。



## 警察委員会質問

昨年の9月議会で成立した愛知県暴力団排除条例が4月から施行になるのを受け、福岡県警は各市町村に働きかけ基礎的な自治体も同趣旨の条例を制定した昨年の委員会調査の事例から県内の状況等を質しました。

既に市長会などを通じて各自自治体へ条例制定の働きかけをしており、この3月議会で7自治体が策定の予定、今後も地元署長など通じて取組んでいくとのこと。

## 稲沢市の新年度予算

平成23年度稲沢市一般会計は4.4%増の416億円。特別会計約227億円、企業会計約131億円の総額は775億3,599万円の財政規模となります。市税収入は個人・法人市民税とも増額を見込み約197億7千万円の2.4%増。市債の発行は20%増の約48億5千万円、基金からの取り崩しは15億円を予定。

歳出では、子ども手当や生活保護の増額のほか、土木費も7.9%増の約51億4千万円の予算規模。

## ●主な新規事業など

【子ども発達支援室約1百万円】

西町さざんか児童センターで発達障害等に対する親子支援体制を充実し「子ども発達支援室」開設

【子ども医療費助成約4億9千万円】

通院医療費の無料化を小学2年生から3年生に拡充、拡充対象者約1,400人、約4千4百万円

【祖父江地区3公園一体的利用促進事業約22万円】

祖父江地区国営・県営・市営公園のネーミング募集・選定によりレクリエーション拠点としてPR

【平成23年度特別展生誕110年記念荻須高德展約1千7百万円】

文化勲章受賞の洋画家、荻須高德の生誕110年を記念し～憧れのバリ煌きのヴェニス～をテーマに約90点を展示、会期10/28～12/18

【新病院整備事業実施設計策定業務約1億6千万円】

新年度実施設計、平成24年度着工、平成26年度開院予定 ☆

4月1日県議会議員選挙告示

2日へいわさくらまつり

3日稲沢桜まつりメイン行事

10日県議会議員選挙投票

イベント

STEP21



### ◆◆議員提案条例◆◆

日経グローバルによると全国で09年1月から10年8月の政策条例の議員提案数はゼロが17議会、1件が19議会、2件が8議会、3件以上は3議会となっています。愛知県議会においては一昨年の9月に34年ぶりとなる議員提案の政策条例として観光振興基本条例が成立しました。私も初当選当初、条例提案を目標にしていたので、民主党県議団のプロジェクトチームの中で中小企業対策(振興)グループの事務局長として活動してきましたが先行して団長会議にあげた障害者差別禁止条例が暗礁に乗り上げそれ以上前に進めませんでした。民主党県議団では5つのテーマについて取組んできましたが、新知事は公開討論会で**中小企業振興条例**に積極的な姿勢を示されているので、大いに期待して仕切り直しです。



県が進める新しい公のためには皆様のお力が...

稲沢市社会福祉大会で県議会を代表してご挨拶

東日本大震災は時間が経つにつれその被害の大きさに原発事故も重なり痛切の情、禁じ得ません。県議会でも被災された皆様へのお見舞いとお悔やみ、一刻も早い救援と事態の収拾、改善を願い決議を致しました。統一地方選はそのままの実施となり恐縮です。未来へつづくまちづくりへ一生懸命動きます。愛知県議会議員 **鈴木じゅん**

東日本大震災は北米プレート(地殻)と太平洋プレートによる海溝型の地震、想定される三地震はユーラシアプレートとフィリピン海プレートによる同型  
(左図は稲沢市防災のてびきより)

## 農林水産委員会関係

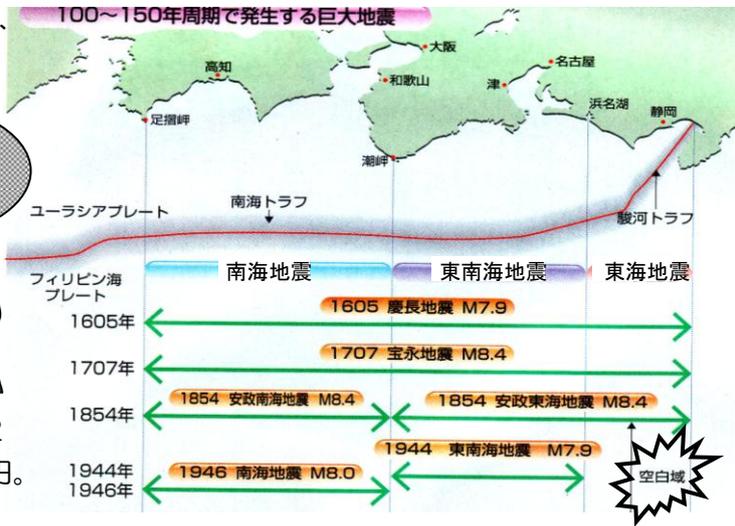
あいち森と緑づくり税の活用約 22.8 億円(建設部・環境部含む)等。

## 文教委員会関係

小学校高学年のモノづくり体験講座等 約 6 千万円、県立高の活動支援約 8 百万円(新規)。冬季国体開催約 1.6 億円。

## 警察委員会関係

公訴時効の廃止に伴う特命係の新設等へ警察官 52 人増、交番体制強化へ交通相談員 37 人増で約 2 億円。



## 警察委員会質問

昨年の 9 月議会で成立した愛知県暴力団排除条例が 4 月から施行になるのを受け、福岡県警は各市町村に働きかけ基礎的な自治体も同趣旨の条例を制定した昨年の委員会調査の事例から県内の状況等を質しました。

既に市長会などを通じて各自自治体へ条例制定の働きかけをしており、この 3 月議会で 7 自治体が策定の予定、今後も地元署長など通じて取組んでいくとのこと。

## 稲沢市の新年度予算

平成 23 年度稲沢市一般会計は 4.4%増の 416 億円。特別会計約 227 億円、企業会計約 131 億円の総額は 775 億 3,599 万円の財政規模となります。市税収入は個人・法人市民税とも増額を見込み約 197 億 7 千万円の 2.4%増。市債の発行は 20%増の約 48 億 5 千万円、基金からの取り崩しは 15 億円を予定。

歳出では、子ども手当や生活保護の増額のほか、土木費も 7.9%増の約 51 億 4 千万円の予算規模。

## ●主な新規事業など

【子ども発達支援室約 1 百万円】

西町さざんか児童センターで発達障害等に対する親子支援体制を充実し「子ども発達支援室」開設

【子ども医療費助成約 4 億 9 千万円】

通院医療費の無料化を小学 2 年生から 3 年生に拡充、拡充対象者約 1,400 人、約 4 千 4 百万円

【祖父江地区 3 公園一体的利用促進事業約 22 万円】

祖父江地区国営・県営・市営公園のネーミング募集・選定によりレクリエーション拠点として P R

【平成 23 年度特別展生誕 110 年記念荻須高德展約 1 千 7 百万円】

文化勲章受賞の洋画家、荻須高德の生誕 110 年を記念し～憧れのバリ煌きのヴェニス～をテーマに約 90 点を展示、会期 10/28～12/18

【新病院整備事業実施設計策定業務約 1 億 6 千万円】

新年度実施設計、平成 24 年度着工、平成 26 年度開院予定 ☆

4 月 1 日県議会議員選挙告示

2 日へいわさくらまつり

3 日稲沢桜まつりメイン行事

10 日県議会議員選挙投票開票

イベント

STEP 21



### ◆◆議員提案条例◆◆

日経グローバルによると全国で 09 年 1 月から 10 年 8 月の政策条例の議員提案数はゼロが 17 議会、1 件が 19 議会、2 件が 8 議会、3 件以上は 3 議会となっています。愛知県議会においては一昨年の 9 月に 34 年ぶりとなる議員提案の政策条例として観光振興基本条例が成立しました。私も初当選当初、条例提案を目標にしていたので、民主党県議団のプロジェクトチームの中で中小企業対策(振興)グループの事務局長として活動してきましたが先行して団長会議にあげた障害者差別禁止条例が暗礁に乗り上げそれ以上前に進めませんでした。民主党県議団では 5 つのテーマについて取組んできましたが、新知事は公開討論会で**中小企業振興条例**に積極的な姿勢を示されているので、大いに期待して仕切り直しです。



県が進める新しい公のためには皆様のお力が...

稲沢市社会福祉大会で県議会議員を代表してご挨拶

東日本大震災は時間が経つにつれその恨の極みです。県議会で国への決議や議会として義援金を決定しましたが、18 日の閉会日には金山総合駅で連合の皆さんのカンパ活動に参加しました。多くの皆様の善意に感謝です。未来へつづくまちづくりへ 一生懸命動きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん